

勝間和代のビジネス頭を創る7つのフレームワークカ

- 起きたことはすべて正しい。
- 偶然のチャンスを生かす
- 与えられた情報の中からつながりを見つける
- 無理に格好をつけない
- よいチャンクを集める
- つねに観察し続ける
- なるべく魅力的な人に会う
- つねに周りをポジティブな視点で見る

偶然力

- 身体と頭の間隔を理解する
- 健全な精神が健全な発想を生む
- 食べ物と知力の間隔を理解する
- ブレインジムの体操を行なう
- 聴覚、触覚、味覚、臭覚を鍛える
- 妬む・怒る・愚痴る
- 三毒を追放する
- 身体にいいものを中心に生活する

知的体力

- なるべく多くの知識・説明を知る
- 言葉に落とす習慣をつける
- 比喩を意識する
- 読書・読書・読書
- 話す時間・書く時間の質を高める
- 辞書を引く、検索するクセをつける
- ブログで訓練する

言語力

- 人に対する話はよほど工夫をしないと通じない
- 数字の意味を知る
- 数字に分解する
- 統計がわかると世の中の見え方が変わる
- 統計を読む
- 白書類を読む
- 政府発表や世論調査、企業データなどの数字を見る習慣をつける
- 身の回りのわかっている数字を記録する
- 数字から仮説をつくる
- 数字の結果がイメージできるように相手を説得すること
- 数字を使って人に説明してみる

数字力

ビジネス思考力

- 拙速は避けるべきですが、鈍足はもっと避けるべきです。
- より適切な行動を起こす
- 講演会の内容や感想について3行でいいからブログに書く
- 自分の感想と、検索してみた他の人の感想を比べる
- 知識→理解→応用→分析→統合→評価の流れを何回も何回も繰り返す
- フレームワークカ

論理思考力

- MECEに分類するクセをつける
- 漏れなく、ダブリなく
- 2x2のマトリクス
- ピラミッド・ストラクチャーで展開する
- すべての思考を仮説からスタートさせる
- 日常の業務に即した練習問題をひたすらやってみる
- 論理パズルを隙間時間にせつせと解くクセをつける
- 日々、原因と結果を考えると「なぜ5回」を繰り返す
- 日常的に観察から仮説をつくる習慣をつける

水平思考力

- 自分が無意識に使ってしまっている前提を疑う
- ものごとに対する新しい見方を積極的に導入する
- 一見別々のものを、積極的に組み合わせる
- 種になりそうなアイデアの両をとにかく増やしてみる
- 出てきたアイデアは、なるべく早く市場で試してみる
- アイデアがうまくいかないときにこそ、失敗から学んで早く修正する
- 他の人とかかわりあいの中でアイデアを醸成する

視覚化力

- 画像が持つパワーを理解し、効率的な情報処理方法として活用する
- 「デザイン」の力と意味を身につける
- 画像と文字の情報を組み合わせ、相互の活性化につなげる
- フォトリージング+マインドマップをマスターする
- イメージ・ストーリーングを習慣的に行う
- イラスト・図表をつねに意識して使うクセをつける
- 睡眠を十分にとり、夢を活用する